

其外五ヶ村江ハ近き者を遺し開発 為致候。……以下略……

西反田 1〜70番地

中反田 1〜99番地 乙

東反田 1〜56番地 (現 反田)

大正八年の耕地整理後全部合わせ、一括して「反田」の地名となり伝わっている。

家ノ西 1〜38番地 (現 家ノ西) 乙

南向の西方に位置し反田・西川原等と隣接し、赤沢川の西側の地。嘉工門の西方・現反田・西川原・三百苜の境付近で、大正期嘉工門の沼・池があつた所。

南向 1〜41番地 (現 南向) 乙

北中島 甲

296〜440番地まで

昔田子薬師堂のあつた所で、長雨や大雨で河川が増水氾濫し、流失の虞れが度々あつて現在地に移された。

下畑田 甲

469〜511番地まで

北中島の南

綿子

窪 1〜57番地

集落西に位置し、古代・江戸時代より窪地が多々存在したため、耕地整理時より地名が消され、「馬寄」の名が付されたが現在は呼ばれていない。

葭前 1〜84番地

昔使われたと思われる地名で、大正八年の耕地整理後名のみ残っていたが、現在は知る人ぞなし。

中ノ割 1〜58番地

前後の土地の中程の土地。

臺川原 1〜60番地 (現 家ノ後) 乙

集落の中、村道端に位置し範囲は少なく大正以後は殆ど、反田・家ノ後・前川原と合わされ現在に至る。

昔、川原を埋立耕地に改良した水田地帯。

東川原 1〜119番地 (現 東川原) 乙

北向集落の東、鶴沼川に合流する地点で、赤沢川の下流辺の耕地。大正期の耕地整理で普通田に改良された。

手取刈 1〜107番地 (現 家ノ後) 乙

北向集落の東の位置で、東川原に至る間南向、北東に位置し、昔魚取り、狩人達の休み場所であつた。

現在僅かの人のみ知っている。